
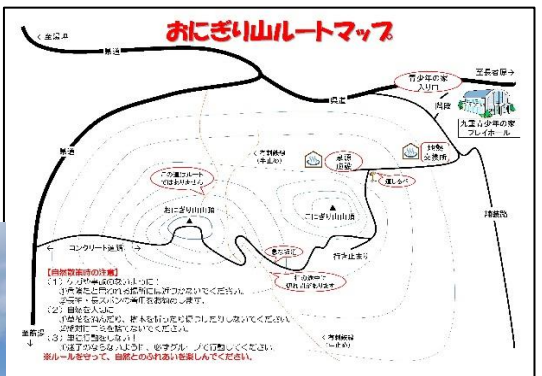


1 ウォークラリー

概要	分岐点のみを表したコマ図を使い、あらかじめ決められたチェックポイントに設けられた問題を順番に解きながら、決められた時間までに戻ってくる活動	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ◎人間関係を深める ◎親睦を深める ◎自然に親しむ ◎挑戦心や忍耐力を養う ◎環境について学ぶ 	
教科との関連(例)	体育(全学年)、特別活動(全学年)	
人数	200名まで(1班5名程度)	
場所	人数に応じた場所(プレイホール・研修室など)に集合 おにぎり山コース	
時間	2～3時間	
指導形態	一部指導	
活動時期	通年	
経費	なし	
利用者準備物	筆記具(班の代表者)、帽子、合羽、水筒、タオル、長袖、長ズボン	
引率者の役割	活動前	<ul style="list-style-type: none"> ①施設職員と採点基準・方法、引率者の役割分担を確認する。 ②トイレに行かせる。 ③物品(ビブス、コマ図、解答用紙、バインダー)を配布する。
	活動中	本部：①監視者と適宜連絡をとり、緊急の場合は事務室に連絡する。 ②ゴールした班から物品を返納させ、採点する。 ③全員がゴールするまで安全に待機させる。 監視：①歩行の様子を把握し問題点があれば指導する。 ②監視者の地点で一旦集合させ、研修生の健康観察を行う。 ③適宜本部や他の監視者と連絡を取り合う。
	活動後	<ul style="list-style-type: none"> ①活動のふりかえりを行う。 ②貸出物品の確認、事務室に返納する。
安全上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ①夏季は特に熱中症対策をする。(帽子の着用、水筒・タオルの携帯など) ②山中を歩くので長袖などを用意し、虫さされなどの対策をとる。 ③落雷の恐れがある場合は直ちに中止する。 	
その他	 	 <p>おにぎり山ルートマップ</p>